

夏休みチャレンジのお知らせ

7月19日から夏休みに入ります。せっかくの機会ですので、普段取り組むことが難しいことにもチャレンジしましょう。質問がある場合は、担当の先生に聞きましょう。

しめ切りは8月29日（木）です。

★印が付いている応募票は、昇降口に置いてあります。取り組む人は、各自持ち帰りましょう。

★基本作品は返却いたしません。

★1 感動作文コンクール <担当 佐野先生>

心が動いた瞬間、自分から進んで行動にうつしたこと、自分自身を見つめながら考えたことなど、感じたことや考えたことを作文にしてみましょう。

□400字詰め原稿用紙1～3枚まで

※応募用紙を原稿紙の1枚目の右肩に作品添付票をホチキス止めしてください。

※応募作品は返却しません。

★応募用紙あり!

★2 こども作文コンクール <担当 佐野先生>

①「身近なはたらく人へありがとう」、②「あこがれの仕事、かなえたい夢」、③「みんなに伝えたいわたしの町」の、どれか一つのテーマについて、作文を書いてみましょう。

□400字詰め原稿用紙1～3枚まで

※応募用紙を原稿紙の1枚目の右肩に作品添付票をホチキス止めしてください。

※応募作品は返却しません。

★応募用紙あり!

3 読書感想文コンクール <担当 増子先生>

心に残ったり、感動したりした本の感想を書いてみましょう。

◎自由読書 自由に選んだ図書。フィクション・ノンフィクションを問いません。

◎課題図書

【低学年】：800字以内

「アザラシのアニュー」

「ごめんねでてこい」

「おちびさんじゃないよ」

「どうやってできるの？チョコレート」

【中学年】：1200字以内

「いつかの約束1945」

「じゅげむの夏」

「さようなら プラスチック・ストロー」

「聞いて 聞いて！：音と耳のはなし」

【高学年】：1200字以内

「ぼくはうそをついた」「ドアのむこうの国へのパスポート」

「図書館がくれた宝物」「海よ光れ！：3・11被災者を励ました学校新聞」

・題名・学校名・学年・氏名は字数に数えません。

マス目の外側に書いて、1行目から本文を書き始めましょう。

・句読点は、それぞれ1字に数えます。改行のための空白箇所も、字数に数えます。

・原稿用紙（B4サイズ）を使用し、縦書きで自筆してください。

※応募は一人につき課題、自由図書一つずつできます。校内審査を行い出品します。応募票はいりません。

5 児童生徒科学展 <担当 梶山 先生>

理科学習を基礎に、授業で興味をもったことや、身近な体験の中から不思議だなと思ったこと等を実験したり観察したりします。夏休みの自由研究で優秀な作品を出品します。じっくりと観察・実験に取り組むよい機会です。

□今年度も、A4レポートの大きさ8枚以内で作品をまとめてください。作品の写真及び作品に関する写真を添付することは可能です。（写真は全部で8枚以内・顔写真が載らないように注意してください。）

□「まとめ方」などについては、3年生～6年生の人は、理科の教科書「じゅうけんきゅう」のページを参考にするとよいです。

★6 身近な生き物絵画コンクール

＜担当 小野田先生＞

家や学校の近くなど、川口市内で見つけた生き物（バッタ、ミミズ、チョウ、ダンゴムシ等なんでも）の絵を描きましょう。（ただし、植物や、人が飼育している生き物は対象外とします。）生活科や理科の授業での発見を描いたものでもかまいません。

□1年生から3年生の児童が参加できます。

□八つ切り画用紙（B4およそ27cm×38cm）を使用しましょう。

□水彩絵の具、クレヨン等、画材は自由です。

□1人で何点応募してもよいです。応募票を付けましょう。（作品裏面右下へ糊付け）

専用応募票あり



★7 交通安全ポスター

＜担当 富田先生＞

交通安全についての的確に表現し、広く県民一般に交通安全に関する理解と実践を呼び掛けるものであること。

□作品規格 1年生～3年生 八切画用紙 4年生～6年生 四切画用紙

□作品裏面の右下に応募用紙を貼付しましょう。作品番号は記入しないでください。

応募票あり

□信号機の色・配列、標識・標示・通行区分等を誤って描かないように注意すること。また、自動車乗車中はシートベルトを着用すること。

★8 交通安全作文

＜担当 富田先生＞

交通安全についての的確に表現し、広く県民一般に交通安全に関する理解と実践を呼び掛けるもので、家庭内で交通安全について話し合ったもの、あるいは自ら体験に基づくものであること。

□作品規格 1年生～3年生 400字詰め原稿用紙2枚以内、4年生～6年生 400字詰め原稿用紙3枚以内

□応募用紙は原稿用紙一枚目の右上にホチキスで綴じて提出しましょう。

応募票あり

★9 郷土緑化運動ポスター原画コンクール

＜担当 阪本先生＞

校庭緑化、環境緑化、森林愛護など、郷土緑化の意を表し、特に植樹、森林・樹木の保護・保育、環境緑化意欲の高揚を強調したもの。

□用紙 画用紙（ケント紙を含む）又は紙製ボードで、縦画（たて長）に使ってください。（パネル、厚紙は使用しないでください。）

□大きさ B3判（縦51mm×横36mm）の画用紙

□画材 クレヨン、パステル、アクリル・水彩絵の具のいずれか

□作品の裏面右下に応募票を貼付しましょう。

□図案中に文字を挿入しないでください。

応募票あり

10 「地球温暖化防止」ポスターコンクール

＜担当 阪本先生＞

地球温暖化防止に関する絵画の制作を通して、児童・生徒の地球環境に対する関心を高める。

□絵画のテーマ「地球温暖化の防止」

□対象 小学3年生から小学6年生

□大きさ B3（515mm×364mm）または、四つ切り

□向き 縦・横どちらでも可

□画材 水彩画・版画等自由（ただし立体物を用いた作品は不可）

□文字 作品の文字入れは自由

□作品の裏面に、「学校名・学年・氏名・作品タイトル」を記入する。



11 川口市児童・生徒発明創意工夫展

＜担当 吉川先生＞

身近な生活で「こんな工夫をしたらいいな」と思う作品作りや、家庭科の視点で研究・発表をしてみましょう。

作品の部：身近なもので工夫したもの（科学的思考や独創力のあるもの）。共同出品については、3人以内。

発表の部：身近な生活に重点をおいたもの。模造紙またはA4レポート用紙（10枚以内）にまとめる。

人数制限はないので、友達と一緒に取り組んでもよいです

★12 下水道いろいろコンクール

<担当 飯田先生 >

■①ポスター部門 埼玉県の人々に親しみやすい下水道を表現したもの

- B4判 (257×364mm) から A2判 (420×594mm) 以内で画材は問いません。
- 作品裏面右下に応募票を貼りましょう。

※作品には「9月10日下水道の日」以外の文字は入れないでください。

応募票あり

■②標語部門 みんなに親しみやすい下水道を表現したもの

- 官製はがき又は、はがき大の用紙に標語を書き、裏面に標語専用応募票を貼付してください。

標語専用応募票あり

■③書道部門 ※書道には応募用紙はありません。

- 課題 1～3 学年「下水どう」 4～6 学年「下水道の役割」

- 半紙を縦長で使用 学年氏名を作品の左端に○年 ○○○○と墨書きする。

※作品の返却はありません。

- 下水道いろいろコンクールに関する詳細は、専用ホームページでご確認ください。

<http://www.jswa.jp/sewage/contest/>

★13 明るい選挙啓発コンクール

<担当 ① 田邊先生 ②③ 飯田先生 >

選挙が明るく正しく行われるように、明るい選挙を呼びかけるポスター・標語・書道を募集し、明るい選挙の一層の推進に活用するためのもの。

■①ポスター部門

- 明るい選挙を呼びかけることを内容に、自由に表現してください。
- 描画材料は、自由(紙や布、絵の具材料だけに限りません)
- 大きさは、画用紙の四ッ切(542mm×382mm)、八ッ切(382mm×271mm)
- 作品の裏に、クラス、名前を書いてください。
- 入賞の場合、学校名・氏名の公表、および作品は主催者により自由に利用することをご了承ください。

■②標語部門

- 明るくきれいな選挙の推進を表すもの
○棄権防止の呼びかけを表すもの
- 20字以内の標語を考え、専用応募用紙に記入。1人1作品。

★標語専用応募用紙あり

■③書道部門

- 課題 硬筆の部(鉛筆書き) 小学校1年・2年・3年生
1年生「あかるいせいじ」 2年生「だいじなせんきょ」 3年生「ただしいせいじ」
毛筆の部 小学校3年・4年・5年・6年
3・4年生「よい政治」 5・6年生「正しい一票」

※硬筆は硬筆用用紙、毛筆は半紙を使用する。

- 氏名と学年の記入方法及び応募等

・硬筆は右側に(学年)小○<例:小二>(氏名)○○○○ ○年は不可。

※書き方1マス1文字、4マス1文字等の指定はありません。

・毛筆は左側に(学年)小○<例:小五>(氏名)○○○○ ○年は不可。

・半紙を縦長で使用する。

※1人1作品の応募。3年生については硬筆か毛筆どちらか1点のみ応募可。

※学校20点以内です。応募者多数の場合は校内で審査して応募します。応募票はいりません。

※作品の返却はありません。

★14 メトロ児童絵画展

<担当 黒川先生 >

地下鉄をモチーフに安全やマナーなどをテーマにした絵や地下鉄をモチーフにした夢のある楽しい絵

- 八つ切りサイズまたはB4サイズ画用紙裏面に応募用紙を貼りましょう。
- 絵の具、ポスターカラー、クレヨン、サインペン、色鉛筆を使用した平面作品。

応募用紙あり

★15 埼玉県トラック協会 児童絵画コンクール <担当 黒川先生>

テーマ「ぼく・わたしが思う安全で安心な環境にやさしいトラック～こんなトラックあったらいいな～」

- 四つ切画用紙・横描き
- クレヨン・パステル・水彩絵の具などの用具は自由。
- 作品の裏面に応募用紙を貼付しましょう。
- 応募作品は返却されません。(入賞作品のみ後日返却されます。)

応募用紙あり

★16 JA共済書道コンクール <担当 佐野先生>

共済事業の相互扶助・思いやりの精神を、次代を担う小・中学生にも伝えていくための書道コンクールです。

- 作品規格 半紙(縦約 33 cm×横約 24 cm 美濃紙は除く) 条幅(画仙紙半紙 縦約 136 cm×横約 35 cm)
 - 学年・氏名の記入方法 例 (学年) 三年←小三と書かない (名前) 元郷南子
- 1年・2年は、学年・氏名とも「漢数字」「漢字」「ひらがな」どちらでもよい。ただし、アラビア数字は使用しない。3年以上は、学年は「漢数字」・3年生以上の氏名は「漢字」です。

課題

半紙の部：1年「うた」 2年「くるみ」 3年「あさがお」 4年「笑顔」 5年「信じる道」
6年「尊い生命」

条幅の部：1年「つばさ」 2年「はなび」 3年「秋まつり」 4年「美しい湖」 5年「友情の証」
6年「豊富な資源」

※条幅は画仙紙半切です。書初め用紙ではありません。

※一人につきいずれか1点の応募できますが、学年ごとに出品点数が決まっていますので、校内審査を行い出品します。応募票はいりません。なお、作品の返却はありません。

★17 「ごはん・お米とわたし」作文コンクール <担当 山崎先生・高月先生>

ごはんやお米に関する作文を書きましょう。

- 1～3年 400字詰め原稿用紙 1.5枚以上2枚以内 4～6年 400字詰め原稿用紙 2.5枚以上3枚以内
- 1行目に題名、2行目に学校名・学年・氏名を必ず記入し、3行目から本文。応募票とともに提出します。

応募票あり

★18 「ごはん・お米とわたし」図画コンクール <担当 山崎先生・高月先生>

ごはんやお米に関する絵を書きましょう。

- B3判程度 四切画用紙も可、応募票とともに提出しましょう。
- 以下のものは審査対象外となりますので注意しましょう。

・文字やスローガンを書いたもの・おむすびやお米に顔や手や足を描いたもの

応募票あり



★19 社会を明るくする運動作文コンテスト <担当 飯田先生>

「社会を明るくする運動」の趣旨を踏まえ、日常の家庭生活、学校生活の中で体験したことを基に、犯罪、非行のない地域社会づくりや犯罪・肥厚をした人の立ち直りについて考えたことなどを題材としたものとします。

- 3～6年 400字詰め原稿用紙(さいたま保護観察所HPから原稿用紙をダウンロード可) 3～5枚程度
1～2年については指定なし
- 作品には、必ず題名、学校名、学年、氏名を記載してください。

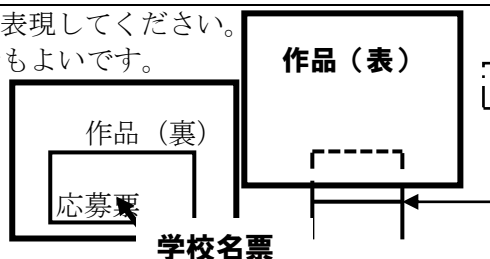
応募票あり

★20 全国おじいちゃんおばあちゃん子ども絵画展 <担当 加藤先生>

あなたの大好きなおじいちゃんおばあちゃんを自由に表現してください。

- 画用紙四つ切り(54 cm×38 cm) 縦横どちらでもよいです。
- 作品に文字をいれないでください。
- 応募票は、のりづけスペースにのりをぬり、作品の真ん中の下に貼り付けてください。

応募した方全員の作品がウェブ上で公開されます。



応募票あり

21 社会科プレゼンコンテスト <担当 田邊先生>

3年生から6年が対象です。テーマに基づいて作成されたプレゼンテーションを、タブレットのプレゼンテーションソフトを用いて作成・録音し、チームズを通して担任の先生に提出してください。録音の仕方等は、コードモンの資料室にアップしておきますので、ご覧ください。

□プレゼンのテーマ

①各学年の社会科教科書の学習内容の範囲で各自が自由に設定

(総合的な学習の時間で作成したプレゼンテーションを手直し・録音したものでも構いませんが、内容は社会科の教科書の内容にかかわる内容のみになります。)

例 3年「鑄物のまち かわぐちで見つけたすごいもの」など